

ふくしまの今が分かる

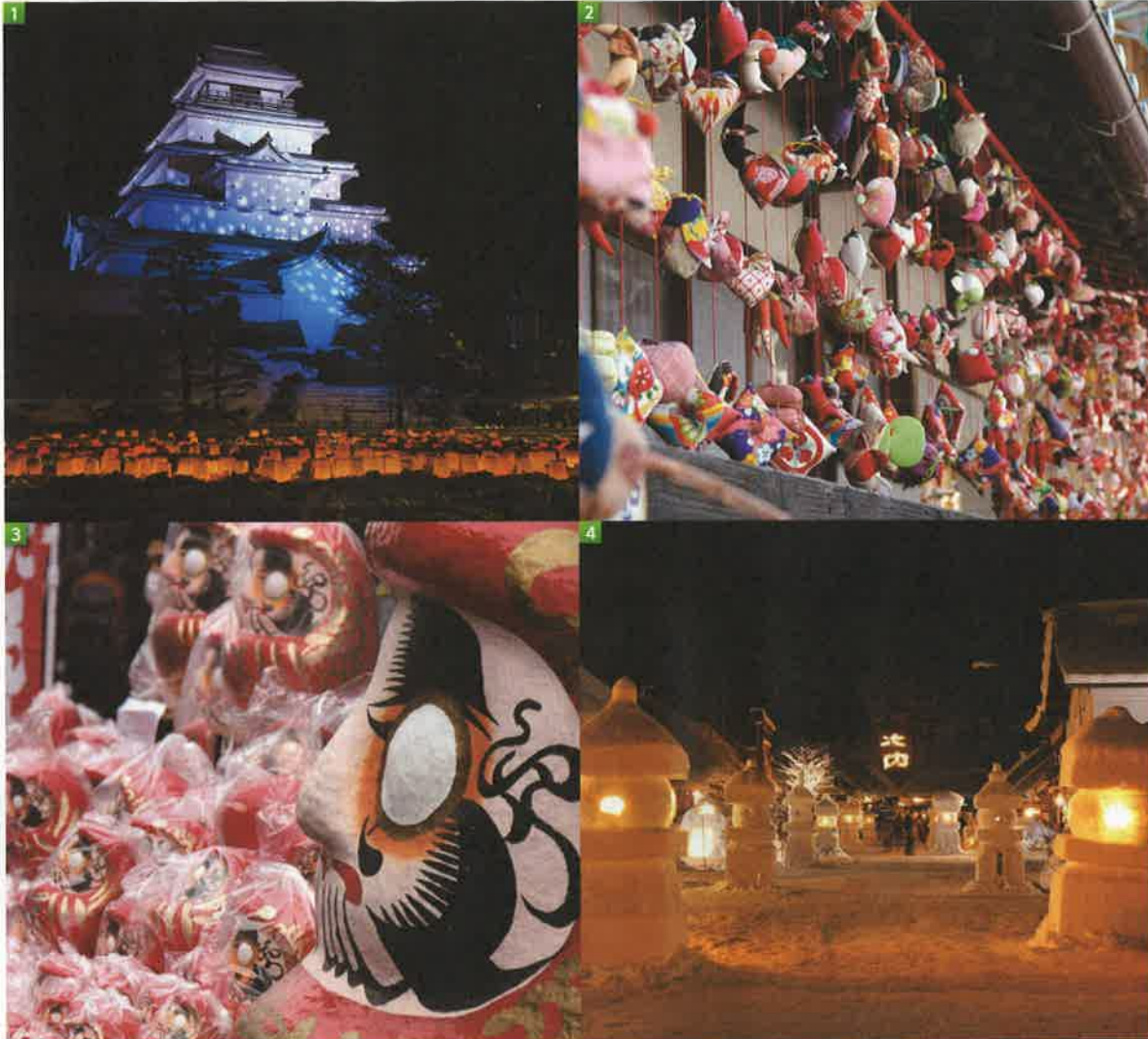
発行：福島県庁
避難者支援課
☎024-523-4250



新聞 拡大版

平成31年1月22日(火) vol.71

「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内外に避難されている皆さまや被災者・避難者支援に携わる多くの方々へ、避難者支援の取り組みや福島の復興に向けた動きなど「ふくしまの今」が分かる情報をお届けします。



1 鶴ヶ城絵ろうそくまつり(会津若松市) 2 つるし雛(いわき市)
3 白河だるま市(白河市) 4 大内宿雪祭り(下郷町)

★
特集
ページ
2

♥
健康・福祉関連
6

☢
原発賠償関連
8

🏠
住宅関連
10

📄
就職関連
11

🤝
復旧・復興関連
12

特集

- 1 避難指示区域の復興
- 2 チャレンジふくしま 復興と飛躍にむけた取り組み

ふくしま復興ステーション



除染の状況、食の安全・安心に向けた取り組み、ふくしまを応援する方々の活動など、復興の姿を分かりやすくお届けします。

ふくしま復興ステーション

検索



「ふくしまの今が分かる新聞」の最新号及びバックナンバーは、県のホームページからもご覧になれます。ダウンロードしてご活用ください。

[PC] 福島 今が分かる新聞

検索

知事からのメッセージ ～避難されている皆様へ～

県内外に避難されている皆様に心から御見舞を申し上げます。

震災から8度目の新たな年を迎えました。県民の皆様の懸命な御努力と国内外からの温かい御支援により、昨年は、避難指示が解除された地域における小中学校の再開を始め、ふたば医療センター附属病院の開院、商業施設の開業、広域バスの運行開始など、元の生活を取り戻すための環境の整備が進みました。こうした中、夏には、天皇皇后両陛下御臨席の下、被災地では初となる全国植樹祭が南相馬市で開催され、さらには、原発事故対応の拠点となっていた「ヴィレッジ」が再スタートするなど、復興に向けた取り組みが一つ一つ形となってまいりました。

一方で、今もなお、多くの方々が避難を続けておられるほか、廃炉・汚染水対策、風評・風化の問題など、福島県はいまだ厳しい状況にあります。

県といたしましては、こうした課題に果敢に挑戦を続け、避難地域の復興・再生はもとより、皆様一人一人のお気持ちに寄り添いながら、引き続き、一日も早い生活再建に向けた支援に全力を尽くしてまいります。



内堀 雅雄 福島県知事

地域の現場が第一!

平成30年 4月20日 大学等研究拠点センター、広桜荘、勿来酒井団地

広野町が二ツ沼総合公園パークギャラリー内に設置した大学等研究拠点センターで取り組みについて説明をしていただき、その後、広野町通所介護事業所「広桜荘」を訪問しました。

また、双葉町が町外拠点として位置づけ、3月に入居が始まったいわき市の勿来酒井団地を視察して、一緒に運動したり住民と言葉交わしたりしました。



知事のコメント

住民とのふれあいを通して、笑顔のために仕事しているんだという原点を今日改めて気づかせていただきました。



平成30年 7月19日 富岡町立小中学校(富岡校)

今春再開した富岡町の小中学校を訪問し、学校生活の様子を見学しました。地域の方にも校舎を利用していただき、子どもたちは住民みんなで育てるといった温かい想いが感じられました。

昼食の時には、宮本町長とともに子どもたちと一緒に給食を食べながらごやかに言葉を交わしました。



知事のコメント

子どもたちが優しく元気に育っていることをうれしく感じました。学校が再開して、子どもたちの元気な声が富岡町に戻ってきたことは大きな一歩であり、これからも町と一緒に復興を進めていきたいです。

平成30年 8月21日 あおぞらこども園、みんなの交流館ならはCANvas、棚塩産業団地、なみえ創成小学校・中学校

楡葉町の「あおぞらこども園」では子どもたちが園庭で大切に育てた甘いスイカをいただきました。その後、7月にオープンした「みんなの交流館ならはCANvas」を視察し、取り組みについて説明をしていただきました。

浪江町では世界最大級の水素プラントの工事現場と、なみえ創成小学校・中学校の人工芝のグラウンドを視察しました。

知事のコメント

両町の再生が間違いなく進んでおり、皆さんのこれまでの努力を感じました。もともと住んでいた町民の皆さんが笑顔で帰れる地域づくりをすることが第一歩だと思いますので、スクラムを組んで取り組んで参りたいと思います。



特定復興再生拠点区域復興再生計画の認定と最近の動き

—昨年に双葉町、大熊町、浪江町、昨年に富岡町、飯館村、葛尾村の「特定復興再生拠点区域復興再生計画」が国からの認定を受けました！特定復興再生拠点区域復興再生計画の区域と避難指示が解除された地域の最近の動きをご紹介します。

特定復興再生拠点区域復興再生計画とは

平成29年度の福島復興再生特別措置法改正により、帰還困難区域を抱える市町村は、避難指示の解除・住民の帰還等を目指す区域（特定復興再生拠点区域）を定められるようになりました。この区域の復興・整備推進計画を「特定復興再生拠点区域復興再生計画」といい、国の認定を受けることで、道路、上水道等のインフラ復旧や除染・家屋解体等が一体的に行われます。

①復興なみえ町十日市祭・大堀相馬焼大せとまつり 浪江町

平成30年11月24日・25日に、浪江町地域スポーツセンターにて「復興なみえ町十日市祭」及び「大堀相馬焼大せとまつり」が開催され、両イベント合わせて2日間で約3万7千人の来場がありました。

屋内・屋外ステージでは町内芸能団体の公演、浪江町立小中学校の合同発表会などが行われ、屋内では小中学校の児童・生徒の皆さんや各自治会の皆さんの作品展示もありました。

震災以降休止となっていた「大せとまつり」が、8年ぶりに故郷浪江で復活。7窯元が浪江の地に集結し、伝統的工芸品「大堀相馬焼」が販売されました。

来場された方は、懐かしい顔に会い、話を弾ませるなど、浪江伝統の祭を楽しみました。



▲大堀相馬焼大せとまつり

問 浪江町産業振興課商工労働係 ☎0240-34-0247

②えびす講市、ふるさとの祭り2018in富岡 富岡町

大正12年から続く伝統的な秋市「えびす講市」が、平成30年11月10日、11日の2日間にわたり、富岡町立富岡第一小学校校庭で開催されました。商工会員を中心とした露店が立ち並び、つきたて餅の振る舞いやステージイベントなどの他、恒例のえびす餅投げ大抽選会も行われ、多くの来場者で賑わいました。

また、「ふるさとの祭り2018in富岡」も同時開催され、地元富岡町の「麓山の御神楽舞」、震災後初めての上演を果たした双葉町の「三字の神楽」など、県内外から2日間で17の団体が個性豊かな芸能を披露しました。



▲えびす講市

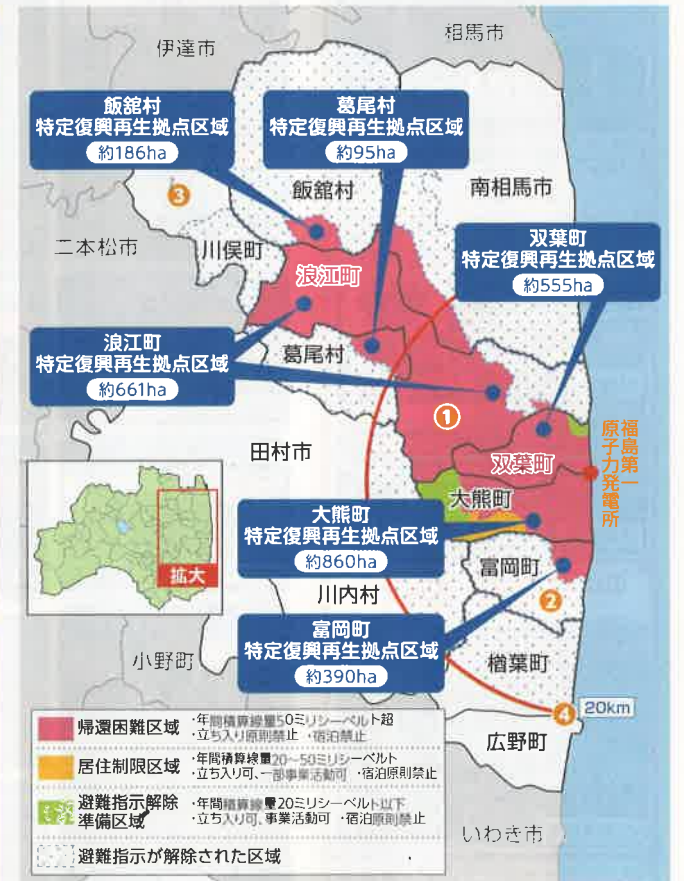


▲ふるさとの祭り2018in富岡

③山木屋小中学校 星鈴祭 川俣町

平成30年10月27日（土）、ふるさと山木屋で8年ぶりに文化祭「星鈴（せいりん）祭」を開催し、多くの方が来場しました。

開会行事では、全校生で制作したモザイクアートなどを披露しました。続いて、三匹獅子舞、職場体験、山木屋笑顔満開PROJECT、合唱などの発表や和太鼓演奏が行われ、会場は大



④Jヴィレッジについて 楢葉町・広野町

震災後、原発事故の収束拠点となり、営業を休止していたJヴィレッジは、平成30年7月に再始動しました。再開したJヴィレッジには、U-17サッカー日本女子代表候補など多くのチームが訪れ、ピッチに活気と躍動する選手の姿が戻ってきました。さらに9月には、サッカーピッチ1面が屋根で覆われた全天候型練習場がオープンし、スポーツ利用はもちろん、ドローンの操縦訓練にも活用されています。

Jヴィレッジのホテルは、スポーツ施設利用以外のお客様も宿泊可能で客室のほか、会議やパーティーが行えるホールもあります。また、レストランでは元サッカー日本代表監督のトルシエ氏が名付け親となった「マミーすいとん」も味わえます。青々としたピッチと太平洋を眺めながら、おいしい食事を



チャレンジふくしま 復興

特集②

誰もが安心して住み、訪れる
“ふくしま”

世界モデルの技術と
“ふくしま”

ふくしまの復興に向け、これまでに進めてきた取り組み
ときに、どのように形づくられていくか絵姿としてまとめ

⑩ふくしま国際医療科学センター

2016年12月
(全面供用開始)

福島市

⑪ふくしま医療機器開発支援センター

2016年11月
(供用開始)

郡山市

⑫環境創造センター

2016年7月
(全面供用開始)

展示室全体
俯瞰イメージ

三春町

2015年11月
(供用開始)

環境政策センター

南相馬市

⑬会津大学復興支援センター (先鋒CLTラボ)

2015年10月
(供用開始)

会津若松市 提供: 会津大学

⑭福島再生可能エネルギー研究所

2014年4月
(供用開始)

郡山市 提供: (国研)産業技術総合研究所

環境・リサイクル

浜通り地域を中心に
新たな環境・リサイクル産業を集積

写真
フライアッシュ(石炭灰)を用いた土木資材の製造
提供: 福島エココート(株)

⑮浜地域農業再生研究センター

2016年3月
(開所)

南相馬市

地域密着型プロスポーツ

2014年～

福島県サッカー協会
福島県アイスホッケー協会
福島県ラグビー協会

福島大学「食農学類」

2019年4月
(開設予定)

福島市

磐梯山ジオパーク

2015年12月: 「日本ジオパーク」に再認定
2013年～: 合宿の場
磐梯山チャレンジパーク

北塩原村・菅根町・猪苗代町

CLT実証実験

2014年度～

会津若松市 提供: 芝浦工業大学

木質バイオマス発電

2013年～ 5MW
(稼働中)

会津若松市 提供: (株)グリーン発電会津

只見線の復旧

2021年 運転再開を目指す
(会津川口駅～只見駅間)

ユネスコエコパーク

2014年～

ブナ林などの自然環境や文化等
ユネスコエコパークに登録決定

只見町・楢枝枝村

小水力発電

2015年～ 175KW

下郷町 提供: (株)三川電力(株)

白河小峰城の復旧

2018年度
(完了目標)

白河市

水産資源研究所

2018年6月
(一部供用開始)

相馬市

東京2020オリンピック・ パラリンピックホストタウン

2016年～

2017年～

福島県立医科大学 (仮称)保健科学部

2021年
(開設予定)

福島市

会津縦貫道(北道路)の開通

2015年9月

全線開通
(国庫補償代行区間)

会津若松スマートシティ

2013年～

会津若松市

復興公営住宅の整備

2014年11月～

順次入居開始(限営)

いわき市磐城団地

小名浜港の機能強化

2020年度
(供用開始目標)

国庫/県庁/港湾局等による
東港専管整備

小名浜魚市場

2015年3月
(供用開始)

いわき市 提供: 福島県漁業振興局組合連合会

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

最新石炭火力

2020～2021年
(稼働予定)

合計100万KW現
いわき市・広野町

東京2020オリンピック 野球・ソフトボール開催

2020年

福島県の復興に向かう姿と
魅力を世界に広く発信!!

大会後の県営あるまじ球場のイメージ

復興牧場「フェリスラテ」

2015年9月

施設全景

福島県警察本部庁舎

2018年7月
(全面稼働)

福島市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

ふくしま復興再生道路の整備

八木沢トンネル(北相馬区)
(2018年3月18日)

8路線のうち、
平成30年度前半までに完成予定

山木屋地区復興拠点商業施設 「とんやの郷」

2017年7月
(開店)

川俣町

避難指示解除準備区域 居住制限区域 帰還困難区域

(避難指示区域は2017年4月1日時点)

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

復興工業団地(四倉中核団地)

2018年3月
(完成・分譲中)

いわき市

東北中央自動車道 (相馬福)

相馬五野IC～亶山
(2018年3月10日)

東北中央自動車道 (相馬福)

相馬五野IC～亶山
(2018年3月10日)

東北中央自動車道 (相馬福)

相馬五野IC～亶山
(2018年3月10日)

東北中央自動車道 (相馬福)

相馬五野IC～亶山
(2018年3月10日)

東北中央自動車道 (相馬福)

相馬五野IC～亶山
(2018年3月10日)

東北中央自動車道 (相馬福)

相馬五野IC～亶山
(2018年3月10日)

東北中央自動車道 (相馬福)

相馬五野IC～亶山
(2018年3月10日)

東北中央自動車道 (相馬福)

相馬五野IC～亶山
(2018年3月10日)

東北中央自動車道 (相馬福)

相馬五野IC～亶山
(2018年3月10日)

東北中央自動車道 (相馬福)

相馬五野IC～亶山
(2018年3月10日)

⑯水産資源研究所

2018年6月
(一部供用開始)

相馬市

⑰水産海洋研究センター

2019年
(供用開始目標)

いわき市

福島新エネ社会構想

2016年度～
再生エネの導入拡大

2020年
(稼働開始)

再生可能エネルギーを主力とした
高品質の電力供給を実現する
再生エネ社会の構築

飛躍にむけた取り組み

産業構造を持つ

みんなが誇りに思う、ふるさと
“ふくしま”

や現在進めている取り組みが、震災から10年を経た
います。



ふくしまからはじめよう。

福島イノベーション・コースト構想 (主な拠点・取り組み)

ロボット

①福島ロボットテストフィールド

2018年度以降
(順次開所予定)



南相馬市・浪江町

情報発信

②アーカイブ拠点施設

2020年度
(開所予定)



双葉町

大学研究/教育・人材育成

③ふたば未来学園中学校・高等学校

2019年春
(開校予定)

ふたば未来学園高校は
2015年4月に先行して開校



広野町

④小高産業技術高等学校

2017年4月
(開校)



南相馬市

廃炉研究

⑤大熊分析・研究センター (放射性物質分析・研究施設)

2018年3月
(一部運用開始)



大熊町

⑥廃炉国際共同研究センター [国際共同研究棟]

2017年4月
(運用開始)



富岡町

⑦楡葉遠隔技術開発センター (モックアップセンター)

2016年4月
(本格運用開始)



楡葉町

車道の整備 (道路)

2017年3月26日
2017年11月4日
2018年3月10日
(2019年度予定)
(2020年度予定)
北JCT
(2020年度予定)

広域路線バスの運行



【各路線の運行開始時期】
・いわき～富岡線(地回) [2017年4月1日]
・福島～船引線(地回) [2017年4月1日]
・川内～船引線(地回) [2017年4月1日]
・川内～小野線(地回) [2017年10月2日]
・南相馬～川俣～高田線(地回) [2017年10月1日]
・北JCT [2017年10月1日]
・川内～富岡線(地回) [2018年4月2日]

常磐線の運転再開



2019年度末まで
(全線開通見込)

【各区間の運転再開(予定)時期】
・広野～電田駅間 [2014年6月1日]
・小高～原ノ町駅間 [2016年7月12日]
・相馬～浜吉田駅間 [2016年12月10日]
・浪江～小高駅間 [2017年4月1日]
・電田～富岡駅間 [2017年10月21日]
・富岡～浪江駅間 [2019年度末まで
運転再開見込]

常磐自動車道の全線開通



2015年3月
いわき中央IC～広野IC
2020年度末までに4車線化を目指す

相馬港のLNG基地等整備



2018年3月
(操業開始)
LNG基地とパイプライン(40km)

幼児・小中学校等の 地元での再開



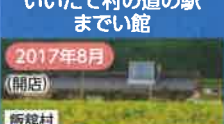
浪江町 浪江にしているこども園
【再開時期】
・南相馬市小高区～幼稚園、小中学校 [2017年4月]
・相馬町～こども園、小中学校 [2017年4月]
・川俣町山本木地区～小中学校 [2018年4月]
・富岡町～小中学校 [2018年4月]
・浪江町～こども園、小中学校 [2018年4月]
・楡葉町～幼稚園、小中学校 [2018年4月]
・飯坂町～こども園、小中学校 [2018年4月]

海岸堤防等の復旧



2020年度
(完了目標)
大浜地区海岸(相馬市)

いいたて村の道の駅 までい館



2017年8月
(開店)
飯館村

小高ストア



2018年12月
(開店)
南相馬市

全国植樹祭の開催



2018年6月
南相馬市

木材加工流通施設 (集成材製造施設)



2019年度
(供用開始目標)
浪江町

浪江町仮設商業施設 まちなみ・まるしえ



2016年10月
(開店)
浪江町

面的除染(※県道沿線区域を除く)



2018年3月
(完了)
特選沿線区域は、特定復興再生拠点の
除染と建物解体工事を開始

復興祈念公園



双葉町・浪江町

中間貯蔵施設



2017年10月
(貯蔵開始)
提供: 環境省
受入・分別施設
での作業の様子 大熊町・双葉町

双葉町産業交流センター



2020年度
(供用開始予定)
提供: 双葉町

大熊町役場新庁舎



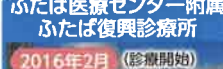
2019年度
(供用開始予定)
大熊町 提供: 大熊町

大熊町ふるさと再興メガソーラー



2015年12月
1.89MW
大熊町

ふたば医療センター附属 ふたば復興診療所



2016年2月
(診療開始)
楡葉町

ふたば医療センター附属病院



2018年4月
(診療開始)
多目的医療用ビル
2018年10月29日
着工開始
富岡町



- 自由通行可
・国道6号 (2014年9月15日)
・国道114号 (2017年9月20日)
- 新原村特定復興再生拠点区域約186ha
- 葛尾村特定復興再生拠点区域約95ha
- 浪江町特定復興再生拠点区域約661ha
- 双葉町特定復興再生拠点区域約555ha
- 大熊町特定復興再生拠点区域約860ha
- 富岡町特定復興再生拠点区域約390ha

発電(IGCC)



Jヴィレッジの再開

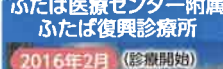
2019年4月
(2018年7月28日
一部営業再開)
楡葉町・広野町

ここなら笑店街



2018年6月
(開店)
楡葉町 提供: 楡葉町

ふたば医療センター附属 ふたば復興診療所



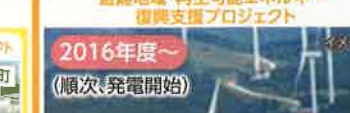
2016年2月
(診療開始)
楡葉町

ふたば医療センター附属病院



2018年4月
(診療開始)
多目的医療用ビル
2018年10月29日
着工開始
富岡町

避難地域・再生可能エネルギー 復興支援プロジェクト



2016年度～
(順次発電開始)
再生可能エネルギーの活用による
避難地域への支援
楡葉町

⑨浮体式洋上風力発電実証研究



2014年～
(第二期)
ふくしま洋上風(5MW)
福島県沖 提供: 福島洋上風力コンソーシアム

⑩藻類バイオマス・エネルギー実証施設



2015年8月
(稼働開始)
南相馬市

被災者のくらし再建相談ダイヤル

住まい、健康、子育て、就労、就学、環境など、帰還や生活再建に関するご相談をお受けいたします。
 ご相談に応じて、県で実施している各種支援策や関係機関の取り組み、担当窓口の連絡先などをご案内いたします。
☎0120-303-059 (平日:午前9時~午後5時(祝日・年末年始を除く))

「ふくしまの今とつながる相談室toiro」(一般社団法人ふくしま連携復興センター)

「ふくしまの今とつながる相談室toiro」では、県内外に避難されている方を対象に、電話や対面での相談、相談窓口の紹介や、ふくしまの今を伝える人材の派遣などを行っています。

☎024-573-2731 (月・水・金曜日 午前10時~午後5時(祝日・年末年始を除く))



「生活再建支援拠点」(全国26カ所)

福島県では、避難先での生活再建や帰還に向けた相談・情報収集ができるよう、全国26カ所に「生活再建支援拠点」を設置しています。対面や電話による相談対応のほか、交流会を開催していますので、お困りごとなどがあれば、お気軽にご相談ください。

エリア	団体名・住所	相談日時	電話番号・メールアドレス
北海道	北海道NPOサポートセンター 札幌市中央区南8条西2-5-74 市民活動プラザ星園 201号	月・水・金 午前10時~午後6時	☎011-200-0973 ✉soudanf@npo-hokkaido.org
青森・岩手・秋田	あきたパートナーシップ 秋田市上北手荒巻字堺切24-2	月~金 午前10時~午後6時	☎018-829-2140/080-5566-6238 ✉info2340@akita-partnership.jp
宮城	福島県県外避難者相談センター(みやぎ連携復興センター) 仙台市青葉区本町3-1-17 やまふくビル 3階	火・水・金 午前11時~午後6時	☎080-9259-7049 ✉f-soudan@renpuku.org
山形	山形の公益活動を応援する会・アミル 山形市双葉町2-4-38 双葉中央ビル 3階	来所:月・火・木/電話・メール:月~金 午前9時~午後5時	☎023-674-0606 ✉soudan@amill.org
茨城	茨城県内への避難者・支援者ネットワーク ふうあいねっと 水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部 A棟413	火・水・木 午前9時30分~午後4時30分	☎070-3182-4044 ✉fuai.soudan@gmail.com
栃木	とちぎボランティアネットワーク 宇都宮市塙田2-5-1 共生ビル 3階	火・水・金 午前10時~午後5時	☎028-622-0021 ✉info@tochigivnet.jp
群馬	ぐんま暮らし応援会 高崎市棟高町519	月~金(祝日除く) 午前9時~午後4時	☎027-386-6560 ✉kurashi-ouenkai@bb.wakwak.com
埼玉	福玉相談センター(埼玉広域避難者支援センター) さいたま市浦和区常盤6-4-21 埼玉県勤労者福祉センター(ときわ会館) 1階	月~金 午前9時~午後5時	☎0120-60-7722 ✉fukushima_soudan@yahoo.co.jp
千葉	福島県県外避難者相談センター(ちば市民活動・市民事業サポートクラブ) 千葉市花見川区検見川町3-159-2 おおなみこなみ内	来所:月・火・水/電話・メール:月~金 午前10時~午後5時	☎080-5418-7286 ✉ftsoudan@npoclub.com
東京	①東京都社会福祉協議会 ②医療ネットワーク支援センター	月~金 ①午前9時30分~午後5時 ②午後5時~午後8時30分	☎0120-978-885 ③03-6911-0584 ✉soudan@medical-bank.org
神奈川	かながわ避難者と共にあゆむ会 横浜市中区太田町4-47 コーワ太田町ビル 7階	来所:月~金(祝日・年末年始除く)/電話:月~金 来所:午後1時~午後5時 電話:正午~午後7時	☎070-6471-0311 ✉ayumu.tomon@gmail.com
新潟	ふくしまの今とつながる相談室toiro(調整中) 福島市清明町1-7 大河原ビル 2階	月・水・金(祝日除く) 午前10時~午後5時	☎024-573-2731 ✉toiro@f-renpuku.org
山梨・長野	東日本大震災・山梨県内避難者と支援者を結び会 中央市若宮49-7	月~金(祝日除く) 午前9時~午後5時	☎055-274-7722 ✉musubukai@ycca.jp
富山・石川・福井	石川県災害ボランティア協会 金沢市荒屋町イ7-5	月~金(祝日除く) 午前10時~正午/午後2時~5時	☎800-123-1446 ✉fuku-shien@spacelan.ne.jp
静岡	福島県県外避難者相談センター「ここさこ」(静岡県臨床心理士会) 静岡市葵区田町1-70-1 静岡県青少年会館内	火・水・金 午前9時~午後4時30分	☎0120-42-2828/☎054-275-2828 ✉fukushima.katei@gmail.com
愛知	愛知県被災者支援センター 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎 1階	火・水・金(祝日・年末年始除く) 午前10時~午後5時 ※月・水もスタッフ常駐	☎052-954-6722 ✉center@aichi-shien.net
岐阜・三重	レスキューストックヤード(ふくしま支援室) 名古屋市中区泉1-13-34 名建協 2階	月~金(祝日除く) 午前10時~午後6時	☎052-212-8155 ✉iksm@rsy-nagoya.com
滋賀・京都	和く(なごみ) 京都市下京区七条大宮西入西酢屋町10	月・水・金 午前10時~午後5時 (これ以外の日程もご希望により相談可能)	☎075-353-5181 ✉info@fucco-nagomi.com
大阪・兵庫・奈良・和歌山	関西広域避難者支援センター 茨木市西駅前町8-11 ローズハイツ茨木107号室	月~金 午前10時~午後4時	☎070-5340-9311 ✉kansaihinan@gmail.com
岡山	ほっと岡山 岡山市北区東古松1-14-24 コーポ錦 1階	火・水・金・第2土曜日 午前10時~午後4時	☎0120-566-311 ✉hotokayama@gmail.com
鳥取	とっとり震災支援連絡協議会 鳥取市若桜町31 カナイビル 1階	月~金(祝日除く) 午前9時~午後6時	☎0857-22-7877 ✉support@tottori-shien.org
島根・広島・山口	ひろしま避難者の会「アスチカ」 広島市西区三篠町2-15-5	火・水・金(祝日除く) 午前10時~午後4時	☎0120-24-2940 ✉fukushima.seikatsu.hir@gmail.com
徳島・香川・愛媛・高知	えひめ311 松山市東一万町2 第3森ビル 1階 協働オフィス内	月~金(祝日・お盆・年末年始除く) 午前10時~午後3時	☎070-5515-2217 ✉ehime311@yahoo.co.jp
福岡・佐賀・長崎・熊本	被災者支援ふくおか市民ネットワーク 福岡市博多区博多駅前3-27-24 博多タナカビル 8階	月・水・金 午前10時~午後6時 (これ以外の日程もご希望により相談可能)	☎092-409-3891 ✉hinan@snet-fukuoka.org
大分・宮崎・鹿児島	3.11からつながるみんなの家「あまや」(「うみがめのたまご」~3.11ネットワーク~) 宮崎市柳町121-3 パストラル柳丸 1-101	火・木・土 午前10時~午後4時 (これ以外の日程もご希望により相談可能)	☎0985-25-2810/090-9402-1990 ✉askme@umitama.info
沖縄	福島避難者のつどい沖縄じゃんがら会(まちなか研究所わくわく) 浦添市内間2-10-8	月~金(土曜日は要予約) 午前10時~午後4時	☎080-6498-6720 ✉soudanoki@gmail.com

特集

健康・福祉関連

原発賠償関連

住宅関連

就職関連

復旧・復興関連

心のケアに関する相談窓口

疲れが抜けない、だるい、寝つきが悪い、イライラするなど、何となく不調が続くことはありませんか。福島県では被災された皆さまにご相談いただける窓口を開設しています。専門の相談員が対応しますので、ひとりで抱えこまず、お気軽にご相談ください。

ふくしま心のケアセンター（一般社団法人福島県精神保健福祉協会）



◆被災者相談ダイヤル「ふくここライン」

☎024-925-8322（平日：午前9時～正午、午後1時～午後5時）

悩みを抱えている方や、その支援をされている方からのご相談を県内・県外を問わずお受けしております。

◆県外避難者のための心のケア訪問

訪問受付 一般社団法人 日本精神科看護協会(委託先) ☎0120-357-257（平日：午前8時～午後5時）

対象 福島県から県外に避難されている方

平成30年11月から、福島県外に避難されている方へ向けた心のケア訪問事業を開始しました。体や心の不調、避難生活の悩みがありましたら、看護師などがお宅を訪問し、心身の健康についてお話を伺います。まずはお気軽にご相談ください。



◆県外における心のケア窓口

相 相談専用番号

都道府県	対応内容	相談日時 ※祝日・年末年始を除く	お問い合わせ先
北海道	電話相談「福島こころのホットライン北海道」	日曜日：午前9時30分～午後0時30分	(一社)北海道精神保健福祉士協会 ☎011-211-0308
山形県	健康チェック 相談会「まちの保健室」	山形市、米沢市にて月1回開催、鶴岡市にて不定期開催 (詳細はお問い合わせください)	(公社)山形県看護協会 ☎023-685-8033
茨城県	電話相談「ほっとライン・しゃくなげ」	第2・4土曜日：午後1時～午後5時	茨城県精神保健協会 ☎0296-78-3332
埼玉県	戸別訪問への同行等 (福島県復興支援員と連携対応)		埼玉県臨床心理士会 [相談については、福島県復興支援員埼玉事務所 ☎048-814-1111にお問い合わせください(火・水・木)]
千葉県	電話相談「ほっとラインしゃくなげ・ちば」	第1日曜日：午後1時～午後5時	(一社)千葉県臨床心理士会 ☎043-376-3638
東京都	電話相談「ほっとラインしゃくなげ・東京」	木曜日：午前10時～午後3時	(一社)東京臨床心理士会 ☎03-3813-9017
神奈川県	電話相談「こころのホットライン」 メール相談	日曜日：午前10時30分～午後4時30分	(一社)神奈川県臨床心理士会 ☎045-716-6463 ✉fukushima@kscpp.jp
新潟県	支援者支援「ふくしま支援者サポート事業」 相談対応	平日：午前8時30分～午後5時15分	新潟県精神保健福祉協会 ☎025-285-5533
静岡県	戸別訪問「ふくしま家庭のサポート」		静岡県臨床心理士会 ☎054-221-7115
京都府	電話相談「こころ・ほっこりライン」	第1～4土曜日：正午～午後3時	(一社)京都精神保健福祉協会 ☎0120-670-350

☎福島県 障がい福祉課 ☎024-521-8204

女性のための電話相談ふくしま（主催：内閣府 共催：福島県 協力：郡山市、いわき市など）

福島県民を対象とした電話相談及び面接相談です。

電話相談 ☎0120-207-440（月～金曜日（祝日を除く）：午前10時～午後5時）

全国フリーコールで女性相談員が対応します。面接相談の予約電話も受け付けています。

面接相談 **日時** 毎月第2土曜日、第4水曜日 **場所** いわき産業創造館(LATOV6階)：会議室2

特集

健康・福祉関連

原簿賠償関連

住宅関連

就職関連

復旧・復興関連



原発賠償関連

東京電力への問い合わせ先

東京電力は、原子力損害賠償の請求手続きについて、相談窓口やコールセンターを開設しております。お問い合わせや請求書類のご請求については、下記連絡先までご連絡ください。

◆原子力損害賠償全般に関する問い合わせ

福島原子力補償相談室(コールセンター) 0120-926-404
(平日:午前9時~午後7時 土日祝日:午前9時~午後5時)

◆土地・建物・家財の賠償に関する問い合わせ(「住居確保に係る費用の賠償」に関する問い合わせ)

福島原子力補償相談室(土地・建物・家財専用ダイヤル) 0120-926-596
(平日:午前9時~午後7時 土日祝日:午前9時~午後5時)

◆耳の不自由な方からのFAXによる問い合わせ

福島原子力補償相談室(専用FAX受付番号) 0120-722-251

各種相談窓口

円滑な原子力損害賠償の請求手続きを支援するため、県、国等の機関がそれぞれ相談窓口等を開設しています。

県

◆原子力損害の賠償等に関する問い合わせ窓口

☎024-521-8216 (平日:午前8時30分~午後5時15分)

弁護士による電話での法律相談を毎週水曜日の午後1時~午後5時に同じ電話番号で実施しています。

原子力損害賠償に関する個別相談のご案内

福島県では、東京電力への原子力損害賠償の請求手続きについて、福島県弁護士会及び福島県不動産鑑定士協会と連携し、弁護士及び不動産鑑定士による無料の対面相談を実施しております。

弁護士による巡回法律相談

相談できる内容

原子力損害賠償請求手続きに関する不明な点やお困りの点等

相談料 無料

相談時間 30分(午後1時30分~午後3時45分の間に実施)

実施日・実施会場 県内7市町

事前予約制です。相談を希望の方は、実施日の1週間前までに上記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

弁護士による巡回相談実施日及び実施会場

実施市町村	実施日	実施会場(所在地)
福島市	1月22日(火)	福島県庁 北庁舎4階地域連携室(福島市杉妻町2-16)
郡山市	2月6日(水)	福島県郡山合同庁舎 南分庁舎2階第3会議室(郡山市麓山一丁目1-1)
白河市	2月21日(木)	白河商工会議所 2階交流室(白河市道場小路96-5)
会津若松市	1月31日(木)	福島県会津若松合同庁舎 本館3階地域連携室(会津若松市追手町7-5)
南会津町	2月6日(水)	福島県南会津合同庁舎 4階会議室(南会津町田島字根小屋甲4277-1)
南相馬市	2月7日(木) 3月19日(火)	福島県南相馬合同庁舎 北庁舎1階県政相談室(南相馬市原町区錦町一丁目30)
いわき市	1月22日(火) 3月19日(火)	福島県いわき合同庁舎 本庁舎4階小会議室(いわき市平字梅本15)

不動産鑑定士による相談

相談できる内容

- 宅地、建物の賠償額の見方や算定の方法
- 宅地、建物の「現地評価」の実施 等

※不動産鑑定士が、評価額を算定したり、賠償額を示したりするものではありません。

対象となる方

東京電力から送付される「宅地・建物・借地権賠償金ご請求書②」がお手元に届いている方

相談料 無料

相談時間 30分(午後1時~午後4時30分の間に実施)

実施日・実施会場

ご希望の日時(平日のみ)を伺い、調整した上で随時開催します。*相談日時はご希望に沿えない場合もあります。ご了承ください。実施会場は次のいずれかからお選びください。

福島市・郡山市・会津若松市・南相馬市・いわき市

事前予約制です。相談を希望の方は、希望日の2週間前までに、上記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

持参書類

必須 東京電力から送付される「賠償金ご請求書②」一式
できるだけ家屋の写真、建築図面、工事請負書等も
お持ちください。

不明な点などは
お気軽に
ご相談ください。



◆文部科学省(原子力損害賠償対策室<原子力損害賠償制度や原子力損害賠償紛争審査会に関する事>)

☎03-6631-9993 (平日:午前9時30分~午後6時15分)

◆経済産業省資源エネルギー庁(原子力損害対応室)

☎03-3501-1511<代表> (平日:午前9時30分~午後6時15分)

原子力損害賠償・廃炉等支援機構

◆電話による無料の情報提供・個別相談

行政書士が賠償請求に関する情報提供を行います。(月曜日~土曜日、祝日:午前10時~午後5時)
弁護士による個別相談を事前予約制で行います。(火曜日・木曜日:午前10時~正午)

☎0120-013-814 (月曜日~土曜日・祝日:午前10時~午後5時<年末年始を除く>)

※情報提供・個別相談予約とも同じ

◆福島県内外における無料個別相談会

相談時間 1回につき1時間

実施日・会場等 詳しくは、下記問い合わせ先に連絡いただくか、WEBサイトをご覧ください。

☎0120-330-540 (毎日:午前9時30分~午後5時<年末年始を除く>)

原賠機構 無料相談

検索

文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)

原子力事業者に対する損害賠償請求について、和解の仲介により円滑、迅速かつ公正に紛争を解決することを目的として設置された公的な紛争解決機関です。

◆申立書や和解事例集の配布、申立書の書き方についてのご案内

福島事務所・支所 (平日:午前9時~午後5時)

- 福島事務所 郡山市方八町1-2-10 (郡中東口ビル 2階)
- 県北支所 福島市霞町1-52 (福島市市民会館503号室)
- 会津支所 会津若松市一箕町松長1-17-62
- 相双支所 南相馬市原町区本町2-1 (南相馬市役所北庁舎2階)
- いわき支所 いわき市平字小太郎町1-6 (いわきセンタービル4階)

☎0120-377-155 (平日:午前10時~午後5時)



※会津支所は、毎週水曜日は窓口業務をお休みし、第2・第4水曜日は大熊町役場会津若松出張所にて出張窓口を開設します。

ADRセンターからのお知らせ

第70号(平成30年11月発行)ではADRセンターの概要、申立方法等を紹介しました。今月号では、ADRセンターでの和解事例(避難指示対象区域)を紹介します。次号では、自主的避難対象区域の和解事例を紹介予定です。

事例① 帰還困難区域(大熊町)所在の申立人が所有する土地(登記上の地目は山林)の財物損害について、同土地は別荘地の区画の一つとして販売されており、周辺に住宅が点在していること、同土地上に樹木は生育していないこと、同土地の近くまで上水道が敷設されていること等の事情を考慮し、準宅地として評価した額について賠償された事例(和解事例1270 和解成立日:平成29年5月12日)

事例③ 帰還困難区域から避難した申立人父子について、平成25年6月に申立人子が脳梗塞となり、障がい者等級を認定されたことについて原発事故による避難生活との因果関係を一定程度認め、申立人子につき、生命身体損害及び日常生活阻害慰謝料の増額分(平成25年6月分から平成28年6月分につき8割増額)が賠償され、主たる介護者であった申立人父につき、日常生活阻害慰謝料の増額分(同期間につき5割増額)が賠償された事例(和解事例1335 和解成立日:平成29年11月20日)

事例② 避難指示解除準備区域(浪江町)から避難し、避難先で再就職したものの、頸椎症等により退職した申立人の就労不能損害について、頸椎症発症と避難との因果関係を認め、退職後もその薬の副作用等により従来と同様の工場内作業に従事することが困難であったこと等を考慮して、平成28年3月分までの損害が賠償された事例(和解事例1289 和解成立日:平成29年7月27日)

事例④ 旧緊急時避難準備区域(南相馬市原町区)で飲食店を営んでいたが、原発事故に伴う売上げの減少等により、平成27年3月に廃業した申立人について、廃業損害(逸失利益の約2年分)のほか、解体工事の必要性等を考慮して廃業に伴う建物設備の解体費用の約8割相当額が賠償された事例(和解事例1368 和解成立日:平成30年3月29日)

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

※詳しくは、QRコードより、個人・事業者、住所地、業種、損害項目などにより分類した和解事例をご覧ください。

また、和解事例集(抜粋版の冊子)も無料で送付しております。

▶和解事例にリンクしています



住宅関連

避難者住宅確保・移転サポート事業について

福島県では、今年度から茨城、栃木、埼玉、千葉、東京、神奈川及び新潟の各都県に対象を拡大し、「避難者住宅確保・移転サポート事業」を実施しています。

ご自分で住宅を見つけられずお困りの方に対し、物件探しや契約時の書類作成などの支援を行い、生活再建を後押しします。

内容	① 電話相談対応 ② 訪問相談対応 ③ 不動産事業者への空き物件の照会、物件情報の提供 ④ 不動産事業者への同行等による物件探しの支援 ⑤ 不動産事業者等との契約手続に関する支援 ⑥ 運送事業者との契約手続に関する支援(転居が必要な場合)
対象者	① 平成31年3月末で応急仮設住宅の供与が終了する世帯 ② 平成30年3月末までに応急仮設住宅の供与が終了した世帯 ③ ①、②に掲げるもののほか、新たな住宅確保に向けた支援が必要な世帯

平成30年度避難者住宅確保・移転サポート事業委託先一覧

都県名	団体名	事業拠点	相談窓口電話番号	相談受付日時
福島県	特定非営利活動法人 市民協福島	福島市在庭坂字南林60-2	024-572-4266	月～金 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
茨城県	茨城県内への避難者・支援者 ネットワーク ふうあいねっと	茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部A棟413	① 029-233-1370 ② 070-1591-1370	月・金 午前9時30分～午後2時 火～木 午前9時30分～午後4時30分 (祝日・年末年始除く)
栃木県	一般社団法人 栃木県社会福祉士会	栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ3階	028-600-1725	月～金 午前9時30分～午後4時30分 (祝日・年末年始除く)
埼玉県	公益社団法人 埼玉県社会福祉士会	埼玉県さいたま市中央区本町東1-2-5 ベルメゾン小島203号室	048-762-6012	月～金 午前9時～午後5時 土日は要予約(祝日・年末年始除く)
千葉県	特定非営利活動法人ちば市民活動・ 市民事業サポートクラブ	千葉県千葉市花見川区 検見川町3-159-2 福島県県外避難者相談センター	080-5418-7286	月～金 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
東京都	公益社団法人 東京社会福祉士会	東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5階	070-6472-7505	月～金 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
神奈川県	中高年事業団 やまて企業組合	神奈川県横浜市中区長者町二丁目5番5号 長者町ビジネスマンション105号室 中高年事業団やまて企業組合 横浜支店	045-211-8125	月～金 午前9時～午後6時 (祝日・年末年始除く)
新潟県	公益社団法人 新潟県社会福祉士会	新潟県新潟市中央区上所 二丁目2番2号	025-281-5502	月～金 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)

不動産取得税の軽減措置について

東日本大震災及び原子力災害により被災した家屋とその敷地、農地の所有者が、それらに代わるものを取得した場合、取得した家屋とその敷地、農地に係る不動産取得税が軽減されます。

また、子育て支援策の一環として、18歳未満の方を含む三世代以上の方が同居または近居する住宅を平成29年4月1日から平成32(2020)年3月31日までに取得した場合、取得した住宅に係る不動産取得税が2分の1に軽減されます(福島県内の不動産に限ります)。

詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ先	電話番号
県北地方振興局	024-521-2694
県中地方振興局	024-935-1254
県南地方振興局	0248-23-1517
会津地方振興局	0242-29-5254
南会津地方振興局	0241-62-5214
相双地方振興局	0244-26-1126
いわき地方振興局	0246-24-6033
福島県庁税務課	024-521-7068





就職関連

福島県が設置する就職支援窓口のご案内

福島県内外の避難者や被災者で県内の仕事を探す求職者の方に対して、専門の相談員による、きめ細かい就職相談や職業紹介を実施します。

ふるさと福島就職情報センター

窓口	住所	電話番号	開所時間・休館日
東京	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内	03-3214-9009	火～日曜日 午前10時～午後6時 (祝日・年末年始・お盆を除く)
福島	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階	024-525-0047	月～土曜日 午前10時～午後7時 (祝日・年末年始を除く)

ふくしま生活・就職応援センター

事務所	住所	電話番号	開所時間・休館日
郡山	郡山駅前1-14-21 郡山花椿ビル8階	024-925-0811	月～土曜日 午前10時～午後7時 (祝日・年末年始を除く)
白河	白河市郭内 NTT白河ビル1階	0248-27-0041	
会津若松	会津若松市南千石町6-5 会津若松商工会議所会館2階	0242-27-8258	
南相馬	南相馬市原町区南町1-1 松本ビル2階	0244-23-1239	
いわき	いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎西分庁舎1階	0246-25-7131	月～金曜日 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始を除く)
広野	双葉郡広野町大字下浅見川字広長44-3 広野みらいオフィス2階 ハローワーク富岡 広野サテライト内	0240-28-0636	
富岡	双葉郡富岡町小浜553-2 富岡合同庁舎2階	0240-23-7880	

就職・転職活動にお困りではありませんか？

避難先での就職、帰還に伴う就職、お困りではありませんか？効率良い就職活動のご相談に乗らせていただきます。お子様等のご家族の方のご相談もOK!まずはお気軽にご相談ください!

対象

震災で避難されている方、福島被災12市町村(*)で働きたい方

*南相馬市、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、楡葉町、広野町、川内村、川俣町、飯舘村、田村市、葛尾村

引越代等をサポート

就職・転職にあたり、転居を伴う方には転居支援制度があります！
※制度の利用には条件がございます。詳しくはご相談ください。

問 平成30年度 経済産業省委託事業 福島求人支援チーム 協力:経済産業省、公益社団法人 福島相双復興推進機構
0120-910-195 (受付時間:平日午前10時～午後5時) 受付:株式会社ビズリーチ

進路アドバイザーによる

県外に避難している高校生の県内企業への就職支援について

福島県出身者で、現在県外に避難している高校生のうち、高校卒業を機に福島県内の企業へ就職を希望する生徒に対して、県内の各高校に配置した進路アドバイザーが、就職を希望する地区の求人情報を提供します。

問 [事業に関する問い合わせ]福島県教育庁 高校教育課 ☎024-521-7773



就職支援の流れ

求人情報の提供を希望する生徒は、現在通っている高校の進路指導担当(またはクラス担任)の先生を通して、相談窓口にお問い合わせください。その際、「現在通学している学校名」「学校の連絡先」「就職を希望する地区」「希望する業種や職種」「帰還予定時期」などをご連絡ください。各地区担当の進路アドバイザーが、希望に即した企業の求人情報を送付します。

問 [相談窓口] (株)福島人材派遣センター 進路アドバイザー係 ☎024-521-5111

特集

健康・福祉関連

原発賠償関連

住宅関連

就職関連

復旧・復興関連

東日本大震災原子力災害パネル展

福島県民の皆様より寄贈いただいた写真を使用した震災パネル展を開催します。

- 日時** 平成31年1月21日(月)午後1時～2月13日(水)午後1時
- 場所** 南相馬市民文化会館ゆめはっと ※見学料無料、申込不要です。
- 問い合わせ** 福島県庁 生涯学習課 ☎024-521-7784



復興応援・復興フォーラム2019in東京

青森県、岩手県、宮城県及び福島県による復興フォーラムを開催し、各県の未来に向けた取り組みの紹介、名産品やご当地グルメの販売などを行います。東京都の風化防止イベントとの併催となります。

- 日時** 平成31年2月10日(日) 午前11時～午後4時
- 場所** 東京国際フォーラム(東京都千代田区)
- 問い合わせ** 福島県庁 企画調整課 ☎024-521-8014

ふくしまVoice

Vol.5 佐藤英人さん
(葛尾村在住)

帰還した人、起業した人、
移住してきた人の声を紹介します。

震災前から、食品や日用品を取り扱う「ふれあいショップヤマサ」を営んでいましたが、震災の影響で避難することになりました。栃木県、柳津町、三春町で避難生活を送り、2017年7月ようやく帰還。葛尾村での営業を再開し、家族3人で経営しています。

戻れるようになったとはいえ、村の住民は以前よりも減ってしまいました。「人がいない状態で店を再開しても成り立たないのではないかと迷ったこともありましたが、しかし、村民や役場のみなさんが「店を続けてほしい」と後押ししてくれたんです。私が店を続けることで、少しでも村が元気になるなら…そう思って、経営を続けています。

今後は直売所のようなことができれば面白いのではないかと考えています。葛尾村には直売所がありません。私の店で地元の野菜や果物が購入できるようになれば、また少し村に活気が戻るのではないかと思います。そのためにも、店を続けていきたいです。



お客様に笑顔で
対応する佐藤さん

食品だけでなく
福など日用品も販売



読者アンケート



抽選で5名様に
プレゼントが当たります!

喜多方ラーメン 5名様
(10食入)

郵便はがきに必要な事項を
ご記入の上、お送りください。
※個人情報商品の発送にのみ使用いたします。

960-8670
福島県庁
避難者支援課
「今が分かる
新聞」係

- アンケートの回答
- 記事の感想、今後取り上げてほしい情報、その他ご意見など
- 住所・氏名・年齢・電話番号

Q アンケートの質問
あなたが自慢したい地元福島の良いところは?
どしどし
応募してね!

読者
アンケート
(70号)の
回答

福島県の
冬の絶景といえは
何ですか?

- 只見線沿いの雪景色。(埼玉県 男性)
- 新地町の鹿狼山の元旦登山で見る初日の出。(県内 女性)

記事の感想、
取り上げて
ほしい情報

- ふくしまを盛り上げようと頑張る人や、イベントについての情報。(県内 女性)
- ふくしまVoiceを読んでもたくましく生きる姿に感動しました。(県内 男性)

今後の紙面づくりに反映してまいります。